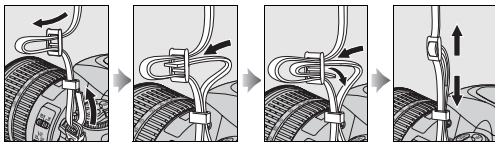
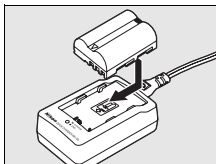
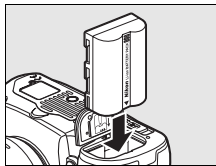
Nikon

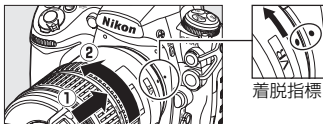
目次

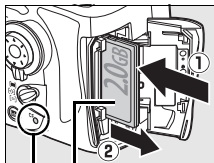
すぐに撮影する方のために

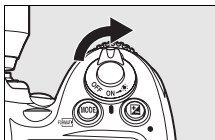
次の手順で操作すると、すぐに撮影ができます。

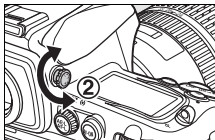
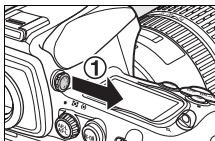
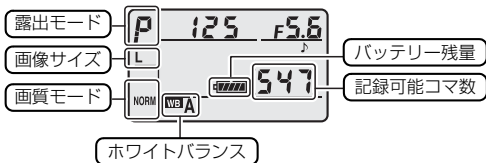
1 ストラップを取り付ける

2 バッテリーを充電する

3 バッテリーをカメラに入れる

4 レンズを取り付ける

- カチッと音がするまでレンズを回します。

着脱指標

5 メモリーカード（CFカード）を入れる（①）

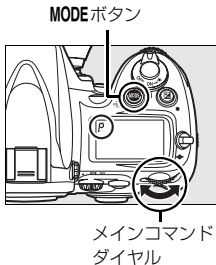
- 正常に挿入されると、メモリーカードイジェクトレバーが出てくる（②）とともに、メモリーカードアクセスランプ（緑色）が数秒間点灯します。

6 カメラの電源をONにする

- 日時を設定するときは、使用説明書のP.38をご覧ください。

7 ファインダー内の見え方を調節する

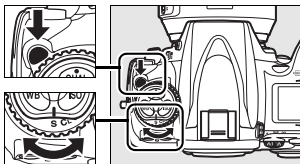
- 視度調節ノブを引き出してから（①）、ノブを回します（②）。
- ファインダー内の枠線が最もはっきり見えるように調節してください。
- 調節したら視度調節ノブを元に戻します。

8 カメラの設定状態を確認する

表示パネル

ファインダー内表示

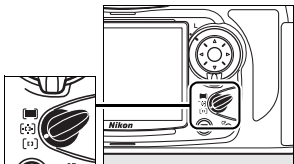
9 露出モードをP（プログラムオート）に設定する

- **MODE**ボタンを押しながら、メインコマンドダイヤルを回します。

10 レリーズモードダイヤルをS(1コマ撮影)に設定する

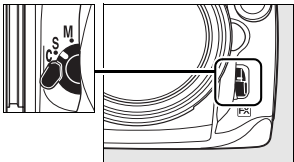
- レリーズモードダイヤルロックボタンを押しながら、レリーズモードダイヤルを回します。

レリーズモードダイヤルロックボタン

レリーズモードダイヤル

11 AFエリアモードをセレクトダイヤルを〔⊡〕(シングルポイントAF)に設定する

- 自分が選んだフォーカスポイント(ピントを合わせる位置)でピントを合わせます。

AFエリアモードセレクトダイヤル

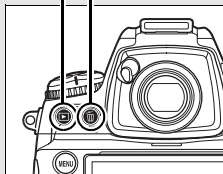
12 フォーカスモードセレクトダイヤルをS(シングルAFサーボ)にする

- シャッターボタンの半押しでピント合わせを行い、ピントが合うとそこで固定します。

13 シャッターボタンを軽く押して（半押しして）ピントを合わせ、深く押し込んで（全押しして）撮影する

撮影した画像の確認と削除

画像を再生するには、▶ボタンを押します

不要な画像を削除するには、🗑ボタンを2回押します

MENU

画像をパソコンに転送する

ここでは、撮影した画像をパソコンに転送するときに必要な操作について説明します。

- 最初に付属のSoftware Suite（ソフトウェア スイート）CD-ROMから、ソフトウェアをパソコンにインストールしてください。Software Suiteをインストールすると、USBケーブルUC-E4を使ってカメラとパソコンを接続したときにNikon Transferが起動して、撮影した画像をパソコンに転送することができます。詳しい使い方は、それぞれのソフトウェアのヘルプをご覧ください。
  - **Nikon Transfer**：撮影した画像をカメラからパソコンに転送するためのソフトウェアです。バックアップの保存や著作権情報などの画像への埋め込みなどもできます。
  - **ViewNX**：パソコンに転送した画像を表示するためのソフトウェアです。表示した画像の選別やRAW画像の現像や簡易的な調整、ファイル形式の変換などができます。
- ソフトウェアの動作環境やインストール手順は、付属のソフトウェアインストールガイドをご覧ください。
- カメラとパソコンを接続するときは、フル充電されたバッテリーまたは別売のACアダプター EH-5aまたはEH-5をお使いになることをおすすめします。

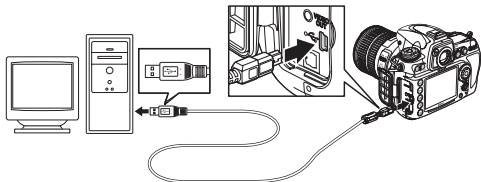
このカメラに対応するパソコンのOS

- 32bit 版 の Windows Vista Service Pack 1 （Home Basic/ Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate）、Windows XP Service Pack 2（Home Edition/ Professional）
- Mac OS X（version 10.3.9、10.4.11、10.5.2）

1 カメラの電源をOFFにする

- カメラにメモリーカードが入っていることを確認してください。

2 カメラと起動済みのパソコンを、付属のUSBケーブルUC-E4で下図のように接続する

- USB ケーブルは、無理な力を加えずに、端子にまっすぐ差し込んでください。
- USBハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

3 カメラの電源をON にする

Windows Vista の場合：

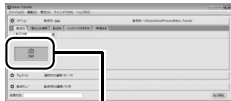
起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、［**コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする-Nikon Transfer 使用**］を選んで、Nikon Transferを起動します。常にNikon Transferで画像を転送する場合は、［**このデバイスの場合は常に次の動作を行う**］にチェックマークを入れてください。

Windows XP の場合：

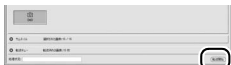
起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、［**NikonTransfer コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする**］を選び、［**OK**］をクリックしてNikon Transferを起動します。常にNikon Transfer で画像を転送する場合は、［**この動作には常にこのプログラムを使う**］にチェックマークを入れてください。

Mac OS X の場合：

Nikon Transfer のインストールで、［**自動起動の設定**］を［**はい**］にした場合は、パソコンでNikon Transfer が自動的に起動します。

4 Nikon Transferの［**転送元**］パネル内に、接続したカメラ名のデバイスボタンが表示されていることを確認する

デバイスボタンが表示されない場合：

カメラとパソコンがきちんと接続されているか、カメラの電源がONになっているかを確認してください。

5 ［転送開始］ボタンをクリックする

[**転送開始**]ボタン

- 記録されているすべての画像がパソコンに転送されます。
- 転送が終わると、ViewNXが自動的に起動し、転送した画像を確認できます。

ViewNXの起動について

ViewNX は、画像を表示するためのソフトウェアです。ViewNXは以下の方法でも起動できます。

- **Windows**：デスクトップの［**ViewNX**］のショートカットアイコンをダブルクリックする
- **Macintosh**：Dock の［**ViewNX**］アイコンをクリックする

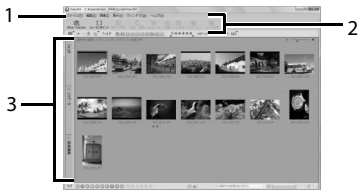
付属ソフトウェアの詳しい使い方を見るには

ヘルプを参照するには、ソフトウェアを起動してメニューバーの［**ヘルプ**］→［**Nikon Transferヘルプ**］（ViewNXの場合は［**ViewNXヘルプ**］）を選んでください。

6 カメラとパソコンの接続を外す

- カメラの電源を**OFF**にして、USB ケーブルを抜きます。

ViewNXについて

ViewNX は、表示した画像の選別、RAW 画像の現像や簡易的な調整、ファイル形式の変換などができます。

1 メニューバー：各モードで使用できるメニューを表示します。

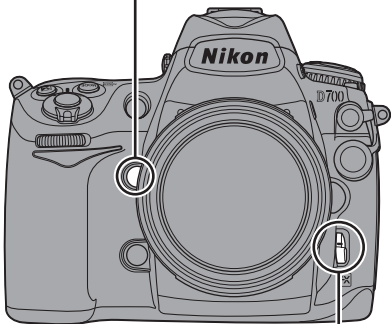
2 ツールバー：よく使うツールを表示します。

3 ナビゲーションタブ：ナビゲーションタブには3つのパレットがあります。

- ［**フォルダ**］パレットは、フォルダツリーを表示し、画像が保存されているフォルダを選択できます。
- ［**メタデータ**］パレットは、撮影日やカメラの機種などの撮影情報や、XMP/IPTC情報を表示します。
- ［**画像編集**］パレットは、RAW画像（NEF）の露出補正、ホワイトバランス調整、ピクチャーコントロールの変更など、簡易調整ができます。

主なボタンおよびダイヤルの機能

プレビューボタン

おおよその被写界深度（ピントの合う前後の範囲）を確認できます。

フォーカスモードセレクトダイヤル

S（シングルAFサーボ）/ C（コンティニュアスAFサーボ）

シャッターボタンを半押しすると、オートフォーカスでピントを合わせます。**S**（シングルAFサーボ）では、シャッターボタンを半押ししている間、ピントを固定します。**C**（コンティニュアスAFサーボ）では、シャッターをきるまでピントを合わせ続けます（P. 39）。

M（マニュアルフォーカス）

レンズのフォーカスリングを回して、手動でピントを合わせます。

▶再生ボタン

撮影した画像を液晶モニターに表示します（P. 7）。

拡大ボタン、縮小/サムネイルボタン

画像再生中、ボタンを押すごとに拡大率が上がります。
拡大表示中は、ボタンを押すごとに拡大率が下がります。

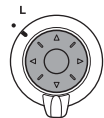
AFエリアモードセレクトダイヤル

オートフォーカス時のフォーカスポイント（ピントを合わせる位置）の選び方を設定します。

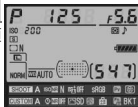
フォーカスポイント

オートエリアAFモード
カメラが自動的に全てのフォーカスポイントから被写体を判別してピントを合わせます。

ダイナミックAFモード
フォーカスモード**C**（P. 13）との組み合わせで、選択した1つのフォーカスポイントから被写体が一時的に外れても、周辺のフォーカスポイントからのピント情報を利用してピントを合わせます（P. 40）。

フォーカスポイントはマルチセレクターで選択できます。

シングルポイントAFモード
選択した1つのフォーカスポイントでピントを合わせます（初期設定）。

info 情報表示ボタン/撮影設定変更ボタン

フォーカスポイント、シャッタースピードや絞り値などの撮影情報を液晶モニターに表示します。
2回押すと、メニュー項目に直接入ることができる撮影設定変更画面に切り替わります（P. 16、42）。

削除ボタン

(P. 7)

視度調節ノブ

視度調節ノブを引き出して、ファインダー内の枠線がはっきり見えるように調節してください。

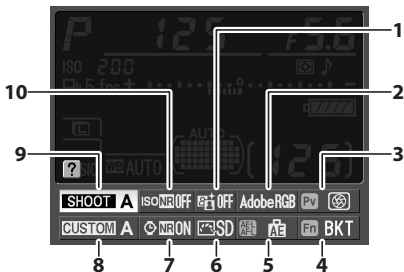
測光モードダイヤル

測光モードダイヤルを回すと、測光モードが切り替わります。

(◉)	**中央部重点測光（P. 41）** 画面中央部を重点的に測光します。
[ ]	**マルチパターン測光** 撮影画面のほぼ全域を測光します。
[•]	**スポット測光** 選択したフォーカスポイントに重なる部分を測光します。

撮影設定変更画面について

情報画面を表示中に再度 info ボタンを押すと、「撮影設定変更画面」に切り替わります。撮影設定変更画面では、表示されているメニュー項目へ直接ジャンプして簡単に設定を変更できます。

- マルチセレクターの ▲▼◀▶ を押して設定したい項目を選び、OK ボタンを押すと、設定したいメニュー項目へ直接入ることができます。

1 アクティブD-ライティング

撮影時にハイライトの白とびや、暗部の黒つぶれを軽減する機能です。

2 色空間

色空間を［**sRGB**］または［**Adobe RGB**］から選べます。

3 プレビューボタンの機能

プレビューボタンを単独で押したときの機能と、プレビューボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます（P. 34）。

4 ファンクションボタンの機能

Fnボタンを単独で押したときの機能と、**Fn**ボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます（P. 34）。

5 AE/AFロックボタンの機能

AE/AFロックボタンを単独で押したときの機能と、AE/AFロックボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます（P. 34）。

6 ピクチャーコントロール

撮影する画像の仕上がりを簡単に設定できます。

7 長秒時ノイズ低減

低速シャッタースピードになったときに発生する「長秒時ノイズ」を低減します。

8 カスタムメニュー切り換え

カスタムメニューを切り換えます。

9 撮影メニュー切り換え

撮影メニューを切り換えます。

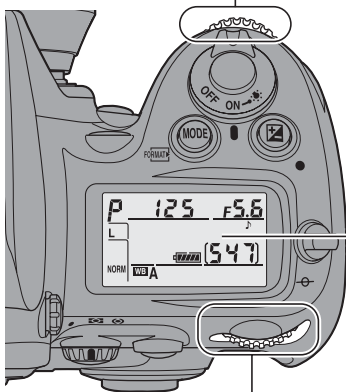
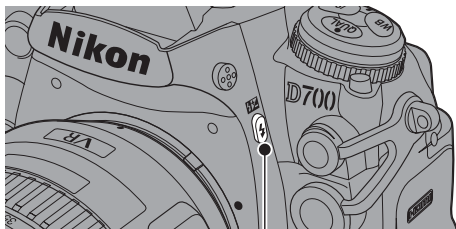
10 高感度ノイズ低減

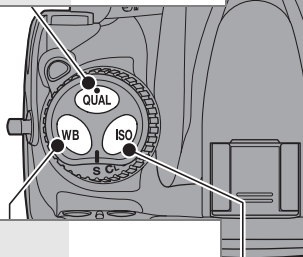
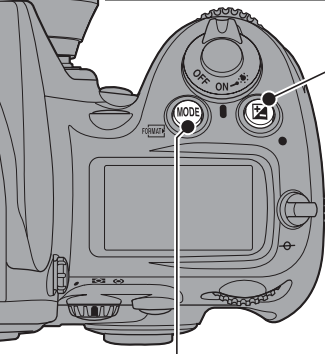
高感度で撮影したときに発生する「ノイズ」を低減します。

Pv、Fn、AEL AFLのアイコン表示について

Pv、Fn、AEL AFLのアイコンが表示されている場合は、ボタン押し時の動作（P.34）に設定している機能を表示し、Pv、Fn、AEL のアイコンが表示されている場合は、コマンドダイヤル併用時の動作（P.34）に設定している機能を表示します。両方の動作に機能を設定している場合は、ボタン押し時の動作を表示しますが、Q ボタンを押すと、コマンドダイヤル併用時の動作を表示することができます。

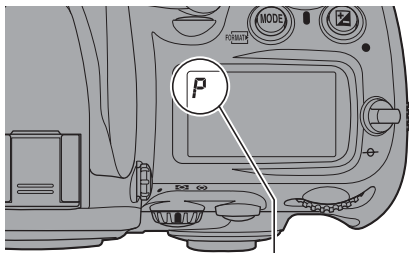
コマンドダイヤル

カメラのボタンを押しながら、コマンドダイヤル（メインコマンドダイヤル/サブコマンドダイヤル）を回して設定できる機能を紹介しています。

調光補正量の設定		
フラッシュモードの設定		

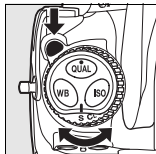
オートブラケティングの補正ステップの設定（P. 34）		
オートブラケティングの設定/解除/撮影コマ数の設定（P. 34）		

画像サイズの設定※
L
NORM
547
画質モードの設定※
L
NORM
547
QUAL
WB
ISO
S
CL
• ホワイトバランスの微調整※
• 色温度選択※
• プリセットマニュアルデータ選択※
b1
WB A
ホワイトバランスモードの設定※
0
WB A
ISO感度の設定※
ISO
200

P	プログラムオート
S	シャッター優先オート
A	絞り優先オート
M	マニュアル

※撮影メニューからも設定できます（P. 37）。

コマンドダイヤル

各露出モード（P.21）に設定後、コマンドダイヤルを回すと、次のような機能を設定できます。

レリーズモード

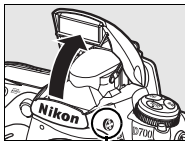
カメラのレリーズ操作を、次のレリーズモードから選択できます。

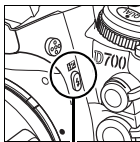
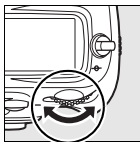
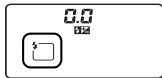
レリーズモードを切り換えるには、レリーズモードダイヤルロックボタンを押しながら、レリーズモードダイヤルを回します。

レリーズモード	内容
S **1コマ撮影**	シャッターボタンを押すたびに1コマずつ撮影します。
CL **低速連続撮影**	シャッターボタンを全押ししている間、低速連続撮影します。
CH **高速連続撮影**	シャッターボタンを全押ししている間、高速連続撮影します。
Lv **ライブビュー撮影**	液晶モニターを見ながら撮影できます（P.26）。
セルフタイマー撮影	セルフタイマー撮影ができます。
MUP **ミラーアップ撮影**	ミラーアップ撮影ができます。

フラッシュ撮影

1 内蔵フラッシュを上げる

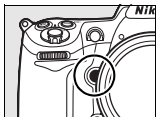
フラッシュロック
解除ボタン

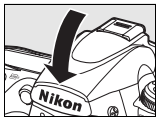
- フラッシュロック解除ボタンを押して内蔵フラッシュを上げると、フラッシュの充電を開始します。
- 充電が完了して撮影ができる状態になると、ファインダー内表示に⚡が点灯します。

2 ⚡（フラッシュモード）を設定する

- ⚡（フラッシュモード）ボタンを押しながら、メインコマンドダイヤルを回し、フラッシュモードを選択します。

⚡ボタン

メインコマンド
ダイヤル

表示パネル

設定できるフラッシュモード			
⚡	先幕シンクロモード	⚡ SLOW	スローシンクロモード
⚡◉	赤目軽減モード	⚡ REAR	後幕シンクロモード
⚡◉ SLOW	赤目軽減スローシンクロモード		

3 撮影する

- 内蔵フラッシュを使って撮影するときは、被写体から60cm 以上離れてください。
- 内蔵フラッシュ撮影時は、レリーズモードが**CL**または**CH**にセットされていても、連続撮影にはなりません。
- 撮影する前にプレビューボタンを押すと、被写体のライティングの状態を確認できるモデリング発光 (P. 44) ができます。

4 内蔵フラッシュを収納する

- カチッと音がするまで手で軽く押し下げます。

フラッシュ撮影同調速度

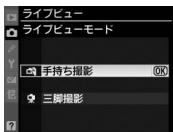
カスタムメニューe1［**フラッシュ撮影同調速度**］(P. 43) を［**1/320秒（オートFP）**］に設定すると、内蔵フラッシュや別売のスピードライト (SB-900、SB-800、SB-600、SB-R200) を使って1/320秒までフラッシュ同調ができます。また、別売のスピードライト使用時にシャッタースピードが1/320秒より速くなると、自動的にFP発光に切り替わります。

シャッタースピード	1/320秒（オートFP）	
	内蔵フラッシュ	スピードライト（別売）
1/8000～1/320秒	—	FP発光
1/320～30秒	フラッシュ同調	

ライブビュー撮影について

[手持ち撮影] の場合

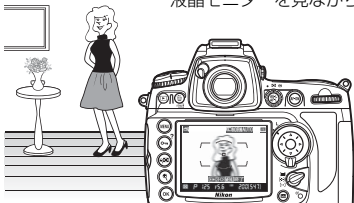
1 ライブビューの設定をする

レリーズモードダイヤルロックボタンを押しながら、レリーズモードダイヤルをLvに合わせます。

撮影メニューでライブビューモードを［**手持ち撮影**］に設定します。

- ［**ライブビュー**］の［**レリーズモード**］で、ライブビュー撮影時に1コマ撮影するか、連続撮影するかを選びます。

2 ライブビューを開始する

シャッターボタンを全押しして、ライブビューを開始します。

液晶モニターを見ながら構図を決めます。

3 ピントを合わせる

または
液晶モニターを見ながらシャッターボタンを半押しするか、**AF-ON**ボタンを押します。

カメラのミラーがダウンする音がして、液晶モニターが消灯し、ピント合わせを行います。

4 構図を確認し、撮影する

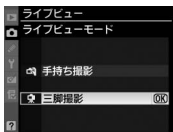
シャッターボタンまたは**AF-ON**ボタンを放すと、再度液晶モニターが点灯します。

構図を確認したら、シャッターボタンを全押しして撮影します。

- 2回作動音がします。

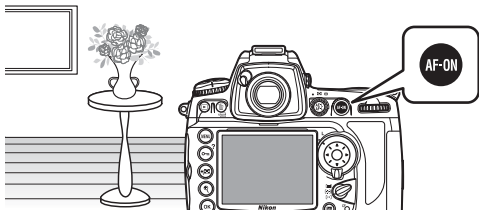
🎥［三脚撮影］の場合

1 ライブビューの設定をする

レリーズモードダイヤルロックボタンを押しながら、レリーズモードダイヤルをLvに合わせます。

撮影メニューでライブビューモードを［**三脚撮影**］に設定します。

- ［**ライブビュー**］の［**レリーズモード**］で、ライブビュー撮影時に1コマ撮影するか、連続撮影するかを選びます。

2 構図を決める

ファインダーを見ながら構図を決め、**AF-ON**ボタンを押してピントを合わせます。

3 ライブビューを開始する

シャッターボタンを全押しして、ライブビューを開始します。

4 ピントを合わせる

AF-ONボタンを押している間、ピント合わせを行います。

- ⊕ボタンを押すと拡大表示でき、ピントの状態を確認できます。
- ㊋ボタンを押すと、拡大表示を終了します。

5 構図を確認し、撮影する

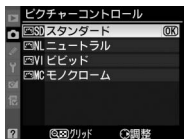
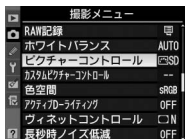
構図とピントを確認したら、シャッターボタンを全押しして撮影します。

- 2回作動音がします。

ピクチャーコントロールについて

ピクチャーコントロール

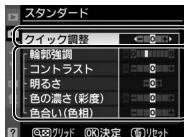
カメラに搭載されたピクチャーコントロールを選ぶだけで、撮影する画像の仕上がりを簡単に設定できます。

さらに好みの色調に合わせて簡単に調整したり、細かく調整したりすることもできます。

ニコンピクチャーコントロール

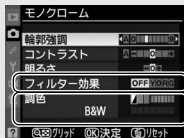
SD	スタンダード	鮮やかでバランスの取れた標準的な画像になります。
NL	ニュートラル	素材性を重視した自然な画像になります。
VI	ビビッド	メリハリのある生き生きとした色鮮やかな画像になります。
MC	モノクローム	白黒やセピアなど、単色の濃淡で表現した画像になります。

グリッド表示

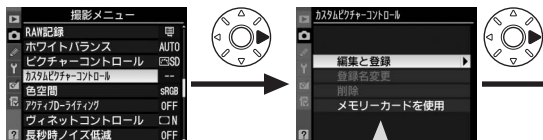
調整しているピクチャーコントロールのコントラストと彩度が座標で表示されます。

SDスタンダード

輪郭強調、コントラスト、色の濃さ（彩度）をバランス良く自動的に調整できます。

各項目を手動で細かく調整できます。

MCモノクローム

白黒写真用カラーフィルターを使って撮影したときのような効果が得られます。

画像全体の色調を調整できます。

カスタムピクチャーコントロールを登録する

編集と登録

カメラに搭載されたピクチャーコントロールを編集、登録します。

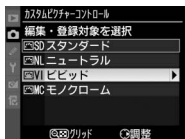
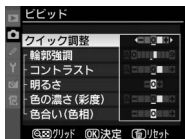
登録名変更

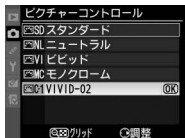
カスタムピクチャーコントロールの登録名を変更します。

削除

登録したカスタムピクチャーコントロールを削除します。

メモリーカードを使用

登録したカスタムピクチャーコントロールをメモリーカードにコピーしたり、付属のViewNXや別売のCapture NX 2などで作成したカスタムピクチャーコントロールをカメラに読み込みます。

元にするピクチャーコントロールを選ぶ

ピクチャーコントロールを調整する

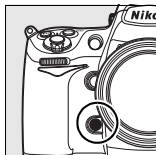
登録先を選択する

名前を入力する

登録したピクチャーコントロールは、ピクチャーコントロールの一覧画面に表示されます。

ファンクションボタンに設定できる機能

カスタムメニュー f5［**ファンクションボタンの機能**］で、**Fn**ボタンを押したときの機能と、**Fn**ボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます。※

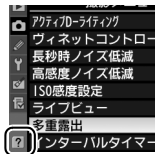
f5 ファンクションボタンの機能
ファンクションボタン押し時の動作 OFF
コマンドダイヤル併用時の動作 BKT

	プレビュー
	FV-L
	AE-L/AF-L
	AE-L
	AE-L（レリーズでリセット）
	AE-L（ホールド）
	AF-L
	フラッシュ発光禁止
BKT	BKT自動連写
	マルチパターン測光簡易設定
	中央部重点測光簡易設定
	スポット測光簡易設定
	マイメニューのトップ項目先へジャンプ
	ライブビュー
+RAW	プラスRAW記録
	水準器表示
	設定しない（初期設定）

	撮像範囲切り換え簡易設定
	シャッタースピードと絞り値のロック
	シャッター・絞り値1段選択
Non-CPU	手動設定済みレンズの選択
BKT	オートブラケティング（初期設定）
	ダイナミックAFエリア
	設定しない

※**Fn**ボタンに設定できるほとんどの機能は、プレビューボタンやAE/AFロックボタンにも設定できます（P. 45）。

便利な機能

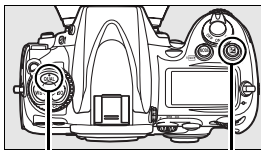
ヘルプを使う

メニュー画面の左下に?(ヘルプ)マークが表示されているときは、O‑n(?)ボタンを押している間、その項目の説明（ヘルプ）を見ることができます。

メモリーカードを初期化（フォーマット）する

2つのFORMATボタン（MODEボタンと🗑ボタン）を2秒以上同時に押し、表示パネルとファインダー内表示にForが点滅している間にもう一度2つのFORMATボタンを同時に押します。**必要な画像がある場合は、初期化する前にパソコンなどに保存してください。**

• セットアップメニューからも初期化することができます (P. 45)。

基本的な機能を初期設定に戻す（ツーボタンリセット）

QUALボタンと☒ボタン（それぞれのボタンに緑色の ● がついています）を2秒以上同時に押すと、一瞬表示パネルの表示が消え、カメラの各機能が初期設定に戻ります。

• カスタムメニュー（P. 39）はリセットされません。

メニューガイド

▶ 再生メニュー

項目		設定	
削除		選択画像削除	
		全画像削除	
再生フォルダー設定		ND700	（初期設定）
		全てのフォルダー	
		記録中のフォルダー	
非表示設定		設定	
		一括解除	
再生画面設定	CF	設定終了	
		標準表示への情報追加	
		フォーカスポイント	
		画像情報表示の追加	
		ハイライト	
		RGBヒストグラム	
		撮影情報	
撮影直後の画像確認	CF	する	
		しない	（初期設定）
削除後の次再生画像	CF	後ろのコマ	（初期設定）
		前のコマ	
		直前コマ送り方向に従う	
縦位置自動回転	CF	する	
		しない	（初期設定）
スライドショー		開始	
		インターバル設定	
プリント指定 (DPOF)		設定	
		一括解除	

CF マークについて

セットアップメニューの［**カメラ設定の保存と読み込み**］（P. 47）で、メニューの設定データをメモリーカードに保存できるメニュー項目です。保存したメニューの設定データは他のD700でメモリーカードから読み込むことができます。

撮影メニュー

項目		設定	
撮影メニュー切り換え	CF	A	（初期設定）
		B	
		C	
		D	
		名前編集	
撮影メニューのリセット		する	
		しない	（初期設定）
記録フォルダー設定		フォルダー番号指定	（初期設定）
		既存フォルダーから選択	
ファイル名設定	CF	ファイル名設定	
画質モード QUAL + (P. 20参照)	CF	RAW+FINE	
		RAW+NORMAL	
		RAW+BASIC	
		RAW	
		TIFF(RGB)	
		FINE	
		NORMAL	（初期設定）
		BASIC	
画像サイズ QUAL + (P. 20参照)	CF	サイズL	（初期設定）
		サイズM	
		サイズS	
撮像範囲	CF	DX自動切り換え	（初期設定）
		撮像範囲設定	
JPEG圧縮	CF	サイズ優先	（初期設定）
		画質優先	
RAW記録	CF	記録方式	
		記録ビットモード	

項目		設定	
ホワイトバランス (P. 20参照)	CF	オート	（初期設定）
		電球	
		蛍光灯	
		晴天	
		フラッシュ	
		曇天	
		晴天日陰	
		色温度設定	
		プリセットマニュアル	
ピクチャーコントロール	CF	スタンダード	（初期設定）
		ニュートラル	
		ビビッド	
		モノクローム	
カスタムピクチャーコントロール		編集と登録	（初期設定）
		登録名変更※	
		削除※	
		メモリーカードを使用	
色空間	CF	sRGB	（初期設定）
		Adobe RGB	
アクティブD-ライティング	CF	オート	
		強め	
		標準	
		弱め	
		しない	（初期設定）
ヴィネットコントロール	CF	強め	
		標準	（初期設定）
		弱め	
		しない	
長秒時ノイズ低減	CF	する	
		しない	（初期設定）

※カスタムピクチャーコントロールが未登録の場合は選択できません。

高感度ノイズ低減 CF	強め
	標準 （初期設定）
	弱め
	しない
ISO感度設定 CF ISO + (P. 20参照)	ISO感度
	感度自動制御
ライブビュー CF (P. 26参照)	ライブビューモード
	レリーズモード
多重露出	設定終了
	コマ数
	自動ゲイン補正
インターバルタイマー撮影	開始トリガー （初期設定）
	即時スタート
	開始時刻設定

カスタムメニュー

カスタムメニュー切り換え CF
A （初期設定）
B
C
D
名前編集

カスタムメニューのリセット
する
しない （初期設定）

a オートフォーカス CF		
a1	AF-Cモード時の優先	レリーズ （初期設定）
		レリーズ/フォーカス
		フォーカス

a オートフォーカス		CF
a2 AF-Sモード時の優先	レリーズ	
	フォーカス	（初期設定）
a3 ダイナミックAFエリア※	9 点	（初期設定）
	21 点	
	51 点	
	51 点（3D-トラッキング）	
a4 AFロックオン	強め	
	標準	（初期設定）
	弱め	
	しない	
a5 半押しAFレンズ駆動	する	（初期設定）
	しない	
a6 フォーカスポイント照明	オート	（初期設定）
	する	
	しない	
a7 フォーカスポイント循環選択	する	
	しない	（初期設定）
a8 AF点数切り換え	51 点	（初期設定）
	11 点	
a9 内蔵AF補助光の照射設定	する	（初期設定）
	しない	
a10 MB-D10のAF-ONボタン機能	AF-ON	（初期設定）
	AE-L/AF-L	
	AE-L	
	AE-L (レリーズでリセット)	
	AE-L (ホールド)	
	AF-L	
	ファンクションボタンと同じ	

※フォーカスモードセレクトダイヤルを**C**にセットした場合に有効です。

b 露出・測光			CF
b1	ISO感度設定ステップ幅	1/3 段	（初期設定）
		1/2 段	
		1 段	
b2	露出設定ステップ幅	1/3 段	（初期設定）
		1/2 段	
		1 段	
b3	露出・調光補正ステップ幅	1/3 段	（初期設定）
		1/2 段	
		1 段	
b4	露出補正簡易設定	する (自動リセット)	
		する	
		しない	（初期設定）
b5	中央部重点測光範囲	φ 8 mm	
		φ12 mm	（初期設定）
		φ15 mm	
		φ20 mm	
		画面全体の平均	
b6	基準露出レベルの調節	はい	
		いいえ	（初期設定）

c AEロック・タイマー			CF
c1	半押しAEロック	する	
		しない	（初期設定）
c2	半押しタイマー	4 秒	
		6 秒	（初期設定）
		8 秒	
		16 秒	
		30 秒	
		1 分	
		5 分	
		10 分	
		30 分	
		制限なし	

c AEロック・タイマー		CF
c3 セルフタイマー	2 秒	
	5 秒	
	10 秒	（初期設定）
	20 秒	
c4 液晶モニターのパワーオフ時間	画像の再生	
	メニュー表示	
	情報画面表示	
	撮影直後の画像確認	

d 撮影・記録・表示		CF
d1 電子音設定	高音	（初期設定）
	低音	
	電子音なし	
d2 格子線の表示	する	
	しない	（初期設定）
d3 撮影設定変更画面ガイド表示	ガイド表示する	（初期設定）
	ガイド表示しない	
d4 低速連続撮影速度	7 コマ/ 秒	
	6 コマ/ 秒	
	5 コマ/ 秒	
	4 コマ/ 秒	
	3 コマ/ 秒	（初期設定）
	2 コマ/ 秒	
	1 コマ/ 秒	
d5 連続撮影コマ数	1～100	
d6 連番モード	する	（初期設定）
	しない	
	リセット	
d7 情報画面の表示設定	自動	（初期設定）
	手動	
d8 イルミネーター点灯	する	
	しない	（初期設定）

d 撮影・記録・表示		CF
d9 露出ディレーモード	する	
	しない	（初期設定）
d10 MB-D10電池設定	アルカリ単3形電池	（初期設定）
	Ni-MH単3形充電池	
	リチウム単3形電池	
	ニッケルマンガン単3形電池	
d11 電池の使用順序	MB-D10から	（初期設定）
	カメラから	

e フラッシュ・BKT撮影		CF
e1 フラッシュ撮影同調速度	1/320 秒(オートFP)	
	1/250 秒(オートFP)	
	1/250 秒	（初期設定）
	1/200 秒	
	1/160 秒	
	1/125 秒	
	1/100 秒	
	1/80 秒	
	1/60 秒	
e2 フラッシュ時シャッタースピード制限	1/60 秒	（初期設定）
	1/30 秒	
	1/15 秒	
	1/8 秒	
	1/4 秒	
	1/2 秒	
	1 秒	
	2 秒	
	4 秒	
	8 秒	
	15 秒	
	30 秒	

e フラッシュ・BKT撮影		CF
e3	内蔵フラッシュ発光	TTLモード（初期設定）
		マニュアル発光モード
		リピーティング発光モード
		コマンダーモード
e3	外付けフラッシュ発光※	TTLモード（初期設定）
		マニュアル発光モード
e4	モデリング発光	する（初期設定）
		しない
e5	オートブラケティングのセット	AE・フラッシュブラケティング（初期設定）
		AEブラケティング
		フラッシュブラケティング
		WBブラケティング
e6	BKT変化要素(Mモード)	フラッシュ・シャッタースピード（初期設定）
		フラッシュ・シャッタースピード・絞り値
		フラッシュ・絞り値
		フラッシュ
e7	BKTの順序	[**0**]→[-]→[+]（初期設定）
		[-]→[**0**]→[+]

※別売のスピードライトSB-400を装着してスピードライトの電源をONにすると、e3［**内蔵フラッシュ発光**］からe3［**外付けフラッシュ発光**］に変わります。

f 操作		CF
f1	☀スイッチの機能	☀の点灯/消灯（初期設定）
		☀と情報画面の点灯/消灯
f2	中央ボタンの機能※	撮影モード
		再生モード
f3	マルチセレクターの半押し起動	する
		しない（初期設定）
f4	上下左右機能入れ換え	する
		しない（初期設定）

f 操作			CF
f5	ファンクションボタンの機能 (P. 34参照)	ファンクションボタン押し時の動作	
		コマンドダイヤル併用時の動作	
f6	プレビューボタンの機能	プレビューボタン押し時の動作	
		コマンドダイヤル併用時の動作	
f7	AE/AFロックボタンの機能	AE/AFロックボタン押し時の動作	
		コマンドダイヤル併用時の動作	
f8	シャッタースピードと絞り値のロック	シャッタースピードのロック	
		絞り値のロック	
f9	コマンドダイヤルの設定	回転方向の変更	（初期設定）
		メインとサブの入れ換え	
		絞り値の設定方法	
		再生/メニュー画面で使用	
f10	ボタンのホールド設定	する	
		しない	（初期設定）
f11	カードなし時レリーズ	レリーズ禁止	
		レリーズ許可	（初期設定）
f12	インジケーター表示の+/−方向	+ −（インジケーター表示）	（初期設定）
		− +（インジケーター表示）	

※［**撮影モード**］の初期設定は［**フォーカスポイント中央リセット**］、［**再生モード**］の初期設定は［**1コマとサムネイルの切り換え**］です。

セットアップメニュー

カードの初期化 (フォーマット)	はい
	いいえ
液晶モニターの明るさ	-3～+3
イメージセンサークリーニング CF	実行
	電源スイッチに連動
クリーニングミラーアップ	開始

ビデオ出力	CF	NTSC
		PAL
HDMI	CF	オート　（初期設定）
		480p (プログレッシブ)
		576p (プログレッシブ)
		720p (プログレッシブ)
		1080i (インターレース)
ワールドタイム	CF	現在地の設定
		日時の設定
		日付の表示順
		夏時間の設定
言語 (Language)	CF	Deutsch
		English
		Español
		Suomi
		Français
		Italiano
		Nederlands
		Polski
		Português
		Русский
		Svenska
		中文（繁體）
		中文（简体）
		日本語
		한글

画像コメント	CF	設定終了
		コメント入力
		コメント添付
縦横位置情報の記録	CF	する（初期設定）
		しない
イメージダストオフデータ取得		開始
		イメージセンサークリーニング後 開始
電池チェック		–
ワイヤレストランスミッター		接続モード
		送信設定
		プリント
		デバイス情報
		デバイス設定
画像真正性検証機能	CF	する
		しない（初期設定）
著作権情報	CF	設定終了
		撮影者名入力
		著作権者名入力
		著作権情報添付
カメラ設定の保存と読み込み		保存
		読み込み
GPS	CF	半押しタイマー（初期設定）
		情報表示
水準器表示		–
レンズ情報手動設定	CF	設定終了
		レンズNo.
		焦点距離(mm)
		開放絞り値
AF微調節		AF微調節(する/しない)
		個別レンズの登録
		その他レンズの登録
		個別レンズ登録リスト
ファームウェアバージョン		–

画像編集メニュー

D-ライティング	強め	
	標準	（初期設定）
	弱め	
赤目補正	–	
トリミング	–	
モノトーン	白黒	（初期設定）
	セピア	
	クール	
フィルター効果	スカイライト	（初期設定）
	ウォームトーン	
カラーカスタマイズ	–	
画像合成	–	
編集前後の画像表示※1	–	

※1 1コマ表示モードからⓄボタンを押して画像編集メニューを表示した場合のみ、選択できます。

マイメニュー

マイメニュー登録	CF	再生メニュー	（初期設定）
		撮影メニュー	
		カスタムメニュー	
		セットアップメニュー	
		画像編集メニュー	
登録項目の削除※2		–	
登録項目の順序変更		–	
このタブの機能変更	CF	マイメニュー	（初期設定）
		最近設定した項目	

※2［マイメニュー］画面でメニューを選択し、ボタンを2回押しても登録したメニューを削除できます。

Printed in Japan
SB8G03(10)
6MB02610-03